

消防署からのお知らせ

火の元には十分気をつけてください!!

冬本番を迎え、多くの家庭ではストーブなどの暖房機器を使用されていることと思いますが、以下のことに注意するよう心掛けましょう。

①外出時や寝る前には必ず火の元の確認をしましょう!

年末年始は外出することが多くなり家を留守にしがちです。また、就寝中に布団がストーブについて火災が起きることがあります。ガスの元栓やストーブの消火確認等は確実に行いましょう。

②暖房機器は適切に使用しましょう!

- 灯油なのにガソリンを入れて使用した(誤給油) → 火災が発生する危険性があります!
- 古くなった灯油を使用した → 不完全燃焼や異常燃焼が発生する危険性があります!
- ストーブの給排気筒が雪で埋まった → 排気が家の中に入るなど予期せぬ事故が発生します!

車での外出にはご注意ください!!

暴風雪や地吹雪が発生している際は、視界すべてが真っ白になる「ホワイトアウト」と呼ばれる現象が起これ、事故や遭難の危険性があります。

なお、車内で救助を待つ時は、以下のことに注意するよう心掛けましょう。

①原則エンジンは停止

一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを停止することが大切です。防寒着、毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。



②一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれた時にエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が生じます。埋もれる深さが深いほど危険です。



③エンジンをかけるときは!

防寒等でやむを得ず、エンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し追加の降雪や吹きだまりによる再埋没に注意しましょう。



④窓をあけていても絶対安全とは言えない

風向きにより窓を開けていても排気ガスの侵入により、窓を閉めている時よりも一酸化炭素中毒の危険性が高くなることもあります。



消防団員 募集中です!!

消防団員は自分の仕事を持ちながら火災や災害が発生した時、地域住民の安心と安全を守るため、消防活動に当たっています。

小平町の安心・安全を守るため消防団に入団してみませんか。

防火・防災教室 受付中です!!

消防署では、消火器の取扱いや火災・地震発生時における対応等について学ぶ防火・防災教室を付けています。ご要望があれば、お気軽にご相談ください。

◎問い合わせ先 留萌消防組合小平消防署 (☎56-2221)、鬼鹿支署 (☎57-1253)